

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表

公表日： 令和8年3月

事業所名：放課後等デイサービス いっぱい放課後等デイサービス単位2 対象人数（保護者）26人 回答者数 17人 回収 65.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	当方の取り組み
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3	1		室内の活動スペースは、少し狭いと感じています。	限られた活動スペースを安全に快適に利用できるようにこれからも工夫と改善に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	7	1		構造上仕方ないと思うが、バリアフリーかと言われると、決して広くない玄関であり、バリアフリーとは少し離れていると思う。ただ、見学に行った際、そこも含めてきちんとこちらは見ているので、特にその点は不満はない。建物の老朽化、急な階段が気になる。急な階段があり、見守りがないと危険ではある。	建物の老朽化に対する補強等は随時可能な範囲で重点的に行っています。階段の移動には必ず職員が付き添い安全確保に努めています。情報伝達等は、利用中のHUGシステムの活用高度化を図ることにより更に密度の濃いコミュニケーションに努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	14	3				限られた生活空間を快適に有効に過ごして頂くために、可動式パーテーションの設置や机等家具の配置換え等を行っています。生活空間の改善は今後とも積極的に進めてまいります。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			カードなどを使って、手厚い支援をいただいていると思っています。	福祉玩具、学習器具等を活用し子どもの特性等に応じた専門性のある支援を工夫しながら行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	2				個別支援計画作成時の保護者様との定期面談、日常のHUGシステム、連絡帳等
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	3			提示された支援計画に沿っているので、家族の意向も、もっと取り入れてほしい。	での話し合い等を通じてご家族様の要望等を更に積極的に取り入れています。ご要望等は遠慮なくご相談下さい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	2			季節によっては、子供の苦手な活動が続き、参加せず、室内に残る事が続く事があった。夏で暑くて外での活動が増える場合は、室内外出を増やす等、子供の状況によって、活動内容を増やしてほしい。	季節により、気候により、子ども達の調子等により活動プログラムは柔軟に変えています。併せてグループ等集団に参加して行う活動、主に個人で行う活動プログラム等も工夫し考えて固定化しないようにしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	2	5	特に希望はしない。	普段交わりの少ない集団、知らない外部の子ども達との交わりを知ることは子ども達の対応力の育成、異なる環境への適応力の開発に有効です。又、有事の際の地域連携にも繋がります。このようなインクルーシブな交流の機会を増やしていきたいと考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2		2		条件が整えばペアレントトレーニングプログラム等家族支援も積極的に検討して参りたいと考えています。

	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1			HUGの活動報告で活動の様子がよく分かり、大変助かります。	HUGシステムの活用を深め、高度化することで保護者様との相互理解を更に深めていきたいと考えています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17					更に深めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					更に深めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	1		3	毎年開催される食事は、情報交換等ができ、有意義なものになっています。きょうだい支援もあれば助かります。	工夫を重ね更に有意義な集まりにしております。ご希望等ございましたらご連絡頂ければ有難いです。きょうだいへの支援については今後の課題と考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1				相談や申入れには常に迅速に対応しています。必要時にはご遠慮なくお問合せください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1				HUGシステム以外、直接面談でも遠慮なくお知らせください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	3		1	現金を使用する機会が減っており、毎月、利用料を揃えるのに苦勞している。現金を渡すタイミングにも苦勞している。引き落とししてほしい。	HUGシステムの他、毎月の「いっぱい通信」等で活動情報、連絡事項の確認等を発信しています。事業所自己評価もいっぱいホームページで毎年公表しています。銀行引落は現在法人として採用しておりません。申し訳ありません。ご理解お願い致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	3				個人情報の取扱いには更に細心の注意を払って参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		2		感染症、自然災害緊急時対応マニュアル等整備されていますが保護者様への周知方法には検討が必要です。地震・火災災害発生を想定した避難訓練は毎月実施し児童も全員参加成果あがっています。今後とも継続致します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1				安全確保のためにヒアリング、朝夕の振り返り会等でその日の出来事の情報共有を実施し全員で周知、対応することで再発を防止するようにしています。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	4			事故発生時の本部への報告から、本部より保護者様への連絡体制一本化を徹底しています。不十分だったことを深くお詫びすると共に、今後の迅速、正確な情報伝達を更に徹底してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17				ありがとうございます
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	1			ありがとうございます
	29	事業所の支援に満足していますか。	17			いつも丁寧なご支援をありがとうございます。	ありがとうございます。ご利用の子ども達、保護者様にご満足頂けますよう今後とも全力で努めてまいります。ご理解、ご協力の程お願い致します。